

水槽付き消防ポンプ車(勝浦署・各分署に配備)



水槽付き消防ポンプ車は、1,500 リットルの水を積載しており、火災などの災害現場に出動します。

また、最寄りの救急隊が出動している場合や、救急隊だけでは活動が困難と思われる場合には、支援活動に出動します。

化学消防車(大原署に配備)



化学消防車は、水と薬液を混合して、発泡した消火薬剤を放射する機能を有しており、水では消火できない油などが燃えた火災を消火することができます。

また、水槽付き消防ポンプ車としての機能も備えており、他の水槽付き消防ポンプ車と同じ活動もしています。

消防ポンプ車(大原署に配備)



消防ポンプ車は、火災出動時には消火栓や防火水槽から水を吸い揚げて消火したり、現場に近いほかの消防車に水を送ります。

また、水槽付き消防ポンプ車と同じように、救急隊の支援活動(特に道路幅の狭い地区など)に出動します。

消防ポンプ車(交通救助対応・勝浦消防署に配備)



消防ポンプ車(交通救助対応)は、火災出動時には消火栓や防火水槽から水を吸い揚げて消火したり、現場に近いほかの消防車に水を送ります。

また、油圧救助器具などの救助器具を積載し、人命救助を必要とする交通事故などの現場に出動します。

救助工作車(大原署に配備)



救助工作車は、クレーンやウインチ装置、エンジンカッターやエアマットなどの様々な救助器具を積載し、火災のほか、人命救助を必要とする交通事故や労災事故などの現場に出動します。

また、夜間の災害現場で照明活動を行うため、上昇式の大形照明を装備しています。

指揮車(大原署に配備)



指揮車は、災害現場において災害情報をいち早く収集し、各出動隊に活動方針を指示するとともに、効率的に現場活動を行うため、消防団や警察などの関係機関と調整を図るために、指揮隊員が乗車して出動します。

また、災害の状況を指令センターや消防本部に報告するため、様々な通信機器を装備しています。

高規格救急車(消防署・分署に配備)



高規格救急車は、救急現場で高度な救命処置が行える救急救命士や救急隊員が乗車し出動します。

救急用酸素や心電図モニター、自動体外式除細動器など、様々な救急資器材を装備しています。

資材搬送車(消防署に配備)



資材搬送車は、主に水難救助隊員が潜水用ポンベやレスキューボードなど、水難救助に必要な資器材を積載し出動します。

また、大規模災害時には、緊急消防援助隊の支援車両として、エアーテントやバルーン型照明装置、その他必要な資器材を積載して千葉県外にも応援出動します。

火災調査車(消防本部に配備)



火災調査車は、本部火災調査員が火災の原因調査及び損害調査のため現場に出動します。

この車両には、火災の原因を究明するための様々な資器材や、照明器具等を積載しています。

～消防本部・消防署からのお知らせ～

消防本部・各消防署(分署)では、庁舎や消防車両の見学を随時受付けていますので、お気軽に相談して下さい。

※車両内の見学や体験乗車は、現在のところ見合わせております。
(所在地・電話番号等は【消防署の紹介】ページに掲載しています。)



写真：大原消防署